



【アジア Market 概況】

本日の東京市場では、ドル円は方向感のない動きとなりました。ダウ先物の下落などを受けて一時 108.65 円まで値を下げる場面もみられましたが、その後は株価が買い戻されるにつれて次第に下値を切り上げる展開となりました。一時 108.83 円まで値を上げています。ただ、目先材料不足のなか、NY 時間の高値 108.85 円が上値の目処として意識されたこともあり、戻りも限定的でした。豪ドル円は上昇。9 月豪雇用統計で正規雇用者数が大幅に増加していたことを受けて一時 73.86 円まで値を上げています。日経平均は狭いレンジ取引に終始しましたが、引けにかけては戻りの鈍い動きに。結局、21.06 円安で取引を終えています。

【海外 Market 見通し】

本日の欧州市場では、ユーロドルは頭の重い動きとなっています。アジア時間は一時 1.1085 ドルまで値を上げる場面もみられましたが、昨日高値の 1.1086 ドルが戻りの目処として意識されると 1.1065 ドルまで下押ししています。市場参加者からは「欧州サミットが始まることで、英国の EU 離脱協定案が合意できるかどうかを見極めたい」との声も聞かれています。ドル円は「15 日の高値 108.90 円がレジスタンスレベル」として意識されています。今日の経済指標では、17 時 30 分に 9 月英小売売上が発表されます。21 時 30 分には 8 月カナダ製造業出荷、9 月米住宅着工件数、建設許可件数、10 月米フィリー指数、米新規失業保険申請件数が予定されています。22 時 15 分には 9 月米鉱工業生産指数、設備稼働率が公表されます。24 時には EIA 週間在庫統計が発表されます。また、翌 3 時にエバンス米シカゴ連銀総裁、ボウマン FRB 理事、5 時にロウ RBA 総裁、5 時 20 分にウィリアムズ米 NY 連銀総裁が講演するほか、EU サミットがブリュッセルで、G20 財務大臣中央銀行総裁会議がワシントンで 18 日まで開催されます。

通貨ペア	高値	安値	16:00時点	通貨ペア	高値	安値	16:00時点
USDJPY	108.83	108.65	108.78	AUDJPY	73.86	73.40	73.72
EURUSD	1.1085	1.1066	1.1066	NZDJPY	68.53	68.30	68.40
EURJPY	120.57	120.34	120.38	日経平均	22522.39	22424.92	22451.86
GBPJPY	139.60	138.63	138.94	TOPIX	1630.57	1624.03	1624.16
CHFJPY	109.58	109.21	109.51	上海総合指数	2986.72	2969.57	2977.33
CADJPY	82.44	82.29	82.37	国債10年債利回り	-0.1410	-0.1560	-0.1550

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ
 株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。情報の内容につきましては、弊社が正確性、確実性を保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、弊社は一切の責任を負いません。